



アジュガ

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 シソ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

初夏に花茎を伸ばし紫色の花をつける。地表が紫色に覆われ美しい。草丈10cmほどの口ゼット状に生育するヨーロッパ原産の常緑多年草。クリームと紫系の斑入り葉の‘マルチカラー’、バリエータ、濃いワインカラーの葉の‘マホガニー’など園芸品種も多数流通する。



Memo

地表を這うように伸びる茎をランナー、匍匐枝（ほふくし）と呼ぶ。そこから芽を出し繁殖する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍒	果実									■			
🍂	紅葉												
🌱	施肥			■									
✂️	剪定	■				■							

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強		○		弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○			

ポイント

水はけが良い場所なら日陰地で旺盛に生育する。西日と乾燥を嫌う。繁殖力旺盛なので、10～20株まとめて配植すると周囲へ広がってくる。ランナーを誘導すると一面を覆うようになる。

剪定

密生したら、株を間引いて風通しをよくする。特に、高温多湿の時期に蒸れないようにするとよい。ランナーから新しい株が根を伸ばしたら株分けもできる。古い株は植え替えると生育がよくなる。

病虫害

葉や花が傷むと、灰色かび病が発生することがある。枯れ葉や咲き終えた花を取り除くとよい。肥料を与えすぎると、花付が悪くなるとともに、ハダニやアブラムシが発生しやすくなる。